

取扱説明書及び部品表



パワーゲート アタッチ
DH3070-G

適用型式 DH2570
DH3070



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本取扱説明書とマニアスプレッド本体の取扱説
明書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。

株式会社 **タカキタ**

は じ め に

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この取扱説明書は、**マニアスプレッタ用パワーゲートアタッチ**の組付要領について記載してあります。組付前には必ず、この組付要領書をお読みの上、正しく組付けください。
また、ご使用前にはマニアスプレッタの取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付して、お渡してください。
- この取扱説明書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として知っておくとお得な製品の性能や、製品自体の損傷防止に関する留意事項を書いてあります。
- なお、本製品については不断の研究成果を新しい技術として直ちに製品に取り入れておりますので、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気付のことがございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

警 告 サ イ ン

 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

 **危険** その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

 **警告** その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

 **注意** その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

アタッチの組付け

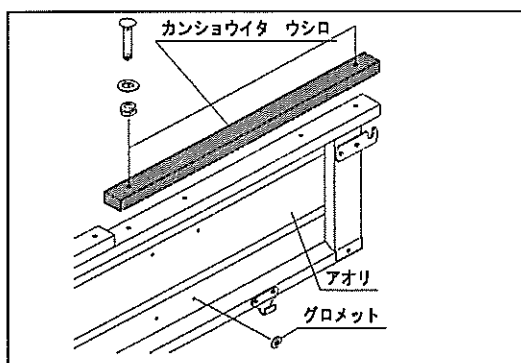
1. パワーゲートの組付け

このたびは、マニアスプレッダ用アタッチをお買い上げいただき、ありがとうございました。組付け前には、必ずこの組付要領書をお読みの上、正しく組付けてください。

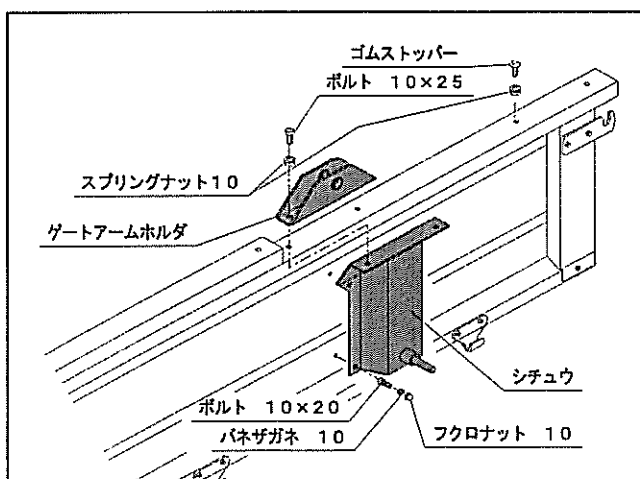
●開梱されましたら、組付け前に部品表の部品が全て含まれているかご確認の上、組み付けを行ってください。

◆組付け手順

- [1] マニアスプレッダ本体の、アオリ（左・右）のグロメット、カンショウイタ ウシロを外してください。



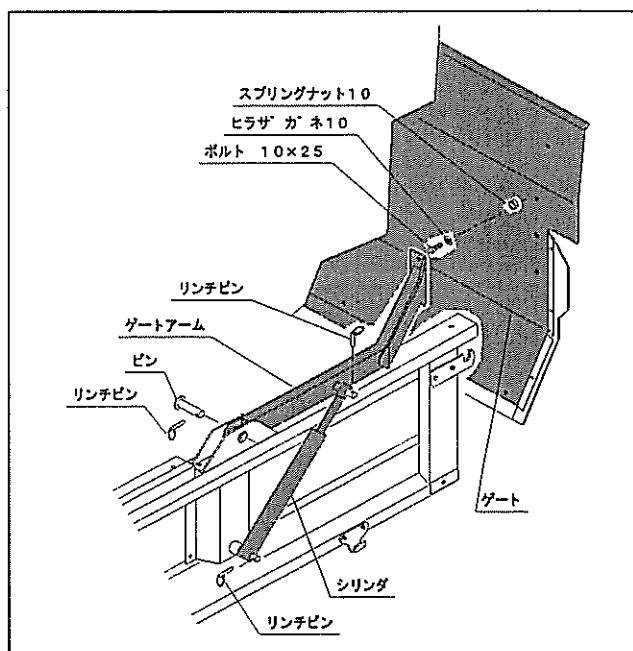
- [2] アオリにシチュウ、ゲートアームホルダ、ゴムストッパーを下図のようにボルト、スプリングナット、バネザガネ、フクロナットで組付けてください。



- [3] ゲートアーム（左・右）をゲートアームホルダにピン、リンチピンで取付けてください。

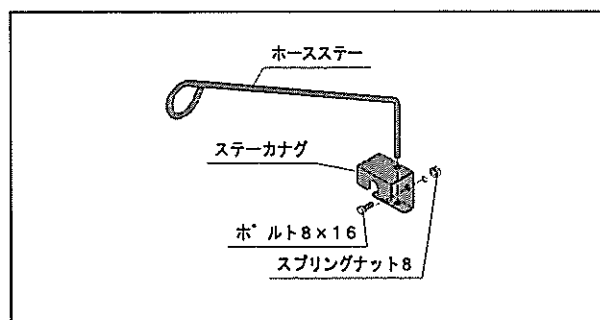
- [4] ゲートをゲートアーム（左・右）にボルト、スプリングナットで組付けてください。

- [5] 油圧シリンダーを支柱、ゲートアームにリンチピンで取付けてください。



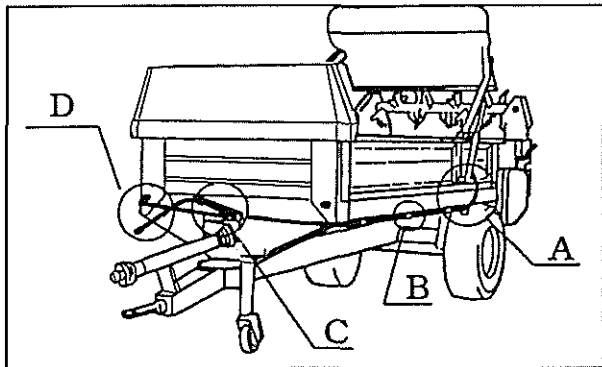
- [6] フロントフレームにステーカナグをボルト、スプリングナットで組付けてください。

ステーカナグにホースステーを差し込んでください。

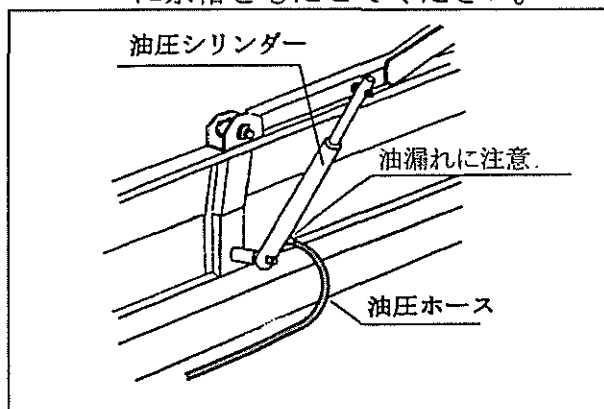


アタッチの組付け

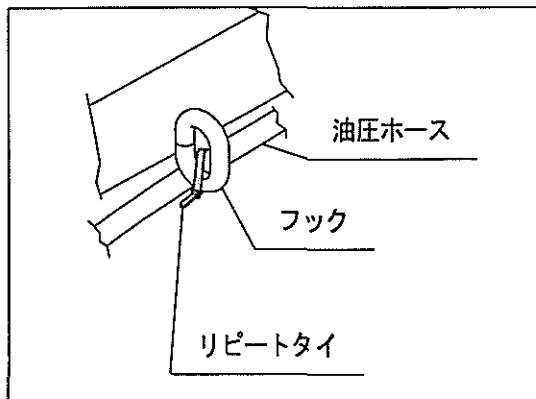
[7] 下図のように配管してください。



- A部** ●油圧シリンダーにはホースを確実に組付け、油漏れのないようにしてください。
- 油圧シリンダーは動くため、ホースに余裕をもたせてください。

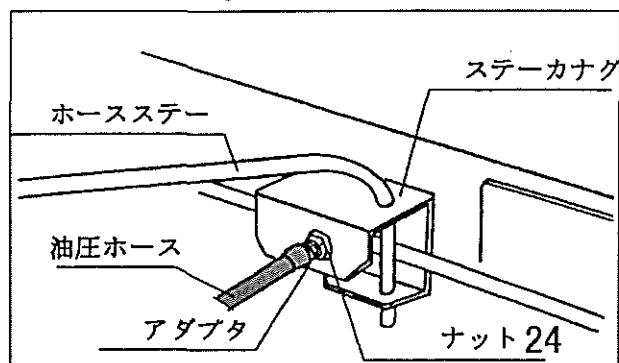


- B部** ●油圧ホースは下図のようにフックを利用し、走行時・散布作業時に邪魔にならないように、又コンベアー・コンベアチェーンに接触しないようにリピータイで固定してください。



- C部** ●アダプタとナットで油圧ホースを

ステアカナグに組付け固定してください。



- D部** ●油圧ホースをホースステーの輪の中に通し、マニアスプレッド本体及びユニバーサルジョイントに接触しないようにしてください。
- 油圧ホースをトラクタに接続してください。

注意

トラクタの油圧の取り出しについてはトラクタの機種により異なりますので、トラクタ販売店に依頼して行ってください。

注意

- 使用前に各部の組付けに誤りがないか確認してください。
- ボルト・ナット等が確実に締付けられているか確認してください。
- 油圧ホース等よりオイル漏れがないか確認してください。

アタッチの組付け

2. パワーゲートの使い方

パワーゲートはトラクタの油圧を利用して作動させていますので、パワーゲートの昇降操作はトラクタの油圧レバーで行ってください。



警告

- パワーゲートを昇降させるときにはパワーゲートの近くに人や動物がいないことを確かめてから行ってください。
- 掃除などでパワーゲートを上げた状態で停止させるときには、パワーゲートの近くに人や動物を近づけないでください。
- パワーゲートを上げた状態で停止させるときには、トラクタの油圧をロックしてください。

注意

- 散布時には、パワーゲートを必ず上げてください。パワーゲートを下げて床送りを行うと、パワーゲートやアオリ等を破損する原因となります。
- 散布時以外（走行・運搬・格納・積込み等）は、パワーゲートを下げてください。運搬時、パワーゲートを上げた状態で走行すると、積込んだ堆肥のこぼれが発生しますので、ご注意ください。